

講演

# なぜ人と人は 支え合うのか —「障害」から考える



講師

映画「こんな夜更けにバナナかよ」の原作者  
ノンフィクションライター

渡辺 一史 氏

今年度の県民福祉セミナーは、重度身体障害者と介助ボランティアの交流を描き、映画化された「こんな夜更けにバナナかよ」作者の渡辺一史さんをお招きし、県民の皆さんとともに、障害者について考えることを通して、人と社会、人と人とのあり方について根底から見つめ直し、今後の地域社会の在るべき姿を思い描いていきます。

令和元年

# 11月14日(木)

14時15分～15時45分 受付開始13時30分  
開 場 14時00分

本セミナーは、第69回千葉県社会福祉大会終了後に引き続き、同会場で開催するものです。千葉県社会福祉大会の進行状況により、開場時間が変更になる場合がありますので予めご了承ください。

会場：千葉県文化会館 (千葉市中央区市場町1-1-2)

申込方法：FAXまたは下記HPから参加申込フォームに必要事項を記入のうえ、  
令和元年11月1日(金)までに、お申し込みください。  
定員を超え、参加できない場合はホームページにてお知らせいたします。

申込・問い合わせ先：千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進部 地域福祉推進班  
〒260-8508 千葉市中央区千葉港4-3 千葉県社会福祉センター内  
TEL.043-245-1102 / FAX.043-244-5201  
HP : <http://www.chibakenshakyō.com/>

無料

定員：1,500名  
(先着順)



千葉県社会福祉協議会  
参加申込フォームはこちらから



わた なべ かず ふみ

# 渡辺 一史

ノンフィクションライター

## 経歴

1968年 名古屋市生まれ。中学・高校、浪人時代を大阪府豊中市で過ごす  
 1987年 北海道大学理II系入学と同時に札幌市に移り住む  
 1991年 北大文学部行動科学科を中退後、北海道を拠点に活動するフリーライターとなる  
 昨年映画化され大ヒットした2003年刊『こんな夜更けにバナナかよ』で講談社ノンフィクション賞、大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。2011年刊『北の無人駅から』で、サントリー学芸賞などを受賞。その他の著書に『なぜ人と人は支え合うのか―「障害」から考える』がある。札幌市在住。

## 著書

- ・こんな夜更けにバナナかよ (北海道新聞社、文春文庫)
- ・北の無人駅から (北海道新聞社)
- ・なぜ人と人は支え合うのか 「障害」から考える (ちくまプリマー新書)

## 会場案内

### アクセス

#### ■バスをご利用の方

- JR千葉駅－京成バス7番 10分－郷土博物館・千葉県文化会館前－徒歩 2分

#### ■電車・モノレールをご利用の方

- JR千葉駅－JR内房・外房線 3分－JR本千葉駅－徒歩 10分
- JR千葉駅－千葉都市モノレール 6分－県庁前駅－徒歩 7分

※会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用いただくか、近くの有料駐車場をご利用ください。



**<参加申込書> 申込期限：令和元年11月1日(金)** ※ただし、定員になり次第締め切ります。

千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進班 宛

**FAX 043-244-5201**

このままFAXで送信してください。

氏名	ふりがな	所属機関・団体 <small>※一般の御参加の場合は無記入でも構いません。</small>	役職名	お住まいまたは所属先の市町村	電話番号 <small>※ご自宅または所属先</small>	備考
1						
2						
3						
4						

※定員を超え、参加できない場合のみ事務局からご連絡します。なお、参加券は発行しません。